

(資料提供)

平成30年7月2日

県民文化スポーツ部文化振興課

直通:076-225-1371 内線:3838

石川県輪島漆芸美術館

直通:0768-22-9788

東京国立近代美術館工芸館移転連携事業 「近代工芸のススメ」について

石川県輪島漆芸美術館において、東京国立近代美術館工芸館移転連携事業「近代工芸のススメ」が下記の通り開催されますので、お知らせします。

記

1 会 期

平成30年7月21日(土)～平成30年9月3日(月)

9:00～17:00(入館は閉館の30分前まで)

※会期中無休

2 会 場

石川県輪島漆芸美術館 (輪島市水守町四十苅11番地)

3 入館料

一般620(510)円、高大学生310(210)円、小中学生150(100)円

※()内は20名以上の団体料金

4 概 要

東京国立近代美術館工芸館の石川県金沢市への移転に先立ち、近・現代の優れた工芸作品をより多くの方々にご覧いただきます。明治期から現代まで、漆芸を中心に陶磁、金工、木工、人形、ガラス、染織の多彩な作品を一堂に展示紹介する第一部、石川県にゆかりの漆芸作家を、輪島漆芸美術館の所蔵品も交えてご紹介する第二部の二部構成です。技法とともにわかりやすく解説することによって、幅広い世代に対し、工芸の楽しみ方をご提案します。

※詳細は別添チラシ及び資料をご参照ください。

5 お問い合わせ

石川県輪島漆芸美術館 (0768-22-9788)

報道関係各位

東京国立近代美術館工芸館移転連携事業「近代工芸のススメ」

展覧会について

平成 30 年度の東京国立近代美術館工芸館移転連携事業トップバッターとして、石川県輪島漆芸美術館において下記展覧会を開催いたします。

東京国立近代美術館工芸館の石川県金沢市への移転に先立ち、近・現代の優れた工芸作品をより多くの方々にご覧いただきます。明治期から現代まで、漆芸を中心に陶磁、金工、木工、人形、ガラス、染織の多彩な作品を一堂に展示紹介する第一部、石川県にゆかりの漆芸作家を、当館の所蔵品も交えてご紹介する第二部の二部構成です。技法とともにわかりやすく解説することによって、幅広い世代に対し、工芸の楽しみ方をご提案します。

展覧会名	東京国立近代美術館工芸館移転連携事業「近代工芸のススメ」
会 期	2018年7月21日(土)～9月3日(月) *会期中無休
開館時間	午前9時～午後5時(入館は閉館の30分前まで)
入 館 料	一般 620 (510) 円、高大学生 310 (210) 円 小中学生 150 (100) 円 * () 内は 20 名以上の団体料金
主 催	輪島市・東京国立近代美術館
共 催	石川県
後 援	文化庁・NHK 金沢放送局・テレビ金沢・北國新聞社

展示作品

東京国立近代美術館所蔵の漆芸作品を中心に、幅広い分野から近現代工芸の中核をなす重要無形文化財保持者(人間国宝)等の代表作品 46 点、石川県輪島漆芸美術館が所蔵する作品からも 14 点、計 60 点が展示される。

【内訳】

漆工 43 点、陶磁 8 点、ガラス 2 点、木工 2 点、染織 1 点、人形 2 点、金工 2 点

※うち、人間国宝の作品 24 点、日本芸術院会員の作品 7 点(人間国宝と重複した作品を除く)

本件に関する お問い合わせ	石川県輪島漆芸美術館 担当 寺尾 〒928-0063 石川県輪島市水守町四十苅 11 番地 TEL 0768-22-9788 FAX 0768-22-9789 E-mail:urushiart@ca1.wannet.jp URL: http://www.city.wajima.ishikawa.jp/art/
------------------	--

代表的な作家

松田権六（漆工）	人間国宝	1896-1986年	石川県出身
前 大峰（漆工）	人間国宝	1890-1877年	石川県出身
山崎覚太郎（漆工）	日本芸術院会員	1899-1984年	富山県出身

関連イベント

●開会式

日 時 7月21日（土）午前9時00分～
会 場 当館エントランスホール
出席者 東京国立近代美術館長 神代 浩氏 ほか

●オープニング・ギャラリートーク

日 時 7月21日（土）午前9時30分～
講 師 唐澤昌宏氏（東京国立近代美術館 工芸課長）
会 場 当館展示室 *要入館券

●講演会

日 時 7月22日（日）午後1時30分～午後3時
講 師 唐澤昌宏氏（東京国立近代美術館 工芸課長）
会 場 当館講義室 *受講無料・予約不要

●石川県輪島漆芸美術館文化講座

第1回 漆文化セミナー
日 時 8月19日（日）午後1時30分～午後3時
講 師 谷口 出氏（石川県立美術館 学芸主幹兼課長）
会 場 当館講義室 *受講無料・予約不要

●ワークショップ 沈金箸色付体験（1膳 800円）

日 時 7月28日（土）午後1時～午後4時
29日（日）午前10時～午後1時
8月18日（土）午後1時～午後4時
19日（日）午前10時～午後1時

●職人による沈金・蒔絵実演

日 時 8月2日（木）午前9時～午後5時
会 場 当館エントランスホール

作品画像一覧



1



2



3



4



5



6



7



8



9

1 石黒宗麿《白地黒絵魚文扁壺》1940-41年頃／2 鹿児島寿蔵《紙塑人形 さぬのちがみのおとめ》1960年／3 山崎覚太郎《喫煙具》1935年頃／4 前 大峰《沈金芒絵飾箱》1959年／5 松田権六《長生の器》1940年／6 岩田藤七《鉢》1937年／7 芹沢銈介《紬地型絵染二曲屏風 四季》1960年／8 佐々木象堂《蠟型鑄銅置物 瑞鳥》1958年／9 藤井達吉《草花図屏風》1916-20年頃

*全て東京国立近代美術館蔵

東京国立近代美術館工芸館移転連携事業

近代工芸 のススメ

2018年

7月21日(土)～9月3日(月) *会期中無休

開館時間 午前9時～午後5時(入館は閉館の30分前まで)

入館料 一般620(510)円、高大学生310(210)円

小中学生150(100)円 * () 内は20名以上の団体料金

主催 輪島市・東京国立近代美術館

共催 石川県

後援 文化庁・NHK金沢放送局・テレビ金沢・北國新聞社



見ることから
はじめよう
工芸新発見!



上から
石黒宗彦《白地黒絵魚文扁壺》1940-41年頃
鹿兒島寿蔵《紙塑人形 さめのちがみのおとめ》1960年
松田権六《長生の器》1940年
全て東京国立近代美術館蔵

会場 石川県輪島漆芸美術館

〒928-0063

石川県輪島市水守町四十苅11番地

TEL 0768-22-9788 FAX 0768-22-9789

<http://www.city.wajima.ishikawa.jp/art/>

- オープニング・ギャラリートーク
日時：7月21日(土) 午前9時30分～
講師：唐澤昌宏氏
(東京国立近代美術館 工芸課長)
会場：当館展示室 *要入館券
 - 講演会
日時：7月22日(日) 午後1時30分～午後3時
講師：唐澤昌宏氏
(東京国立近代美術館 工芸課長)
会場：当館講義室 *受講無料・予約不要
 - 石川県輪島漆芸美術館文化講座
第1回漆文化セミナー
日時：8月19日(日) 午後1時30分～午後3時
講師：谷口 出氏
(石川県立美術館 学芸主幹兼課長)
会場：当館講義室 *受講無料・予約不要
 - ワークショップ 沈金箔色付体験(1膳 800円)
日時：7月28日(土) 午後1時～午後4時
29日(日) 午前10時～午後1時
8月18日(土) 午後1時～午後4時
19日(日) 午前10時～午後1時
 - 職人による沈金・蒔絵の実演
日時：8月 2日(木) 午前9時～午後5時
- 各イベントの詳細は当館HPでご確認ください。

近代工芸 のススメ



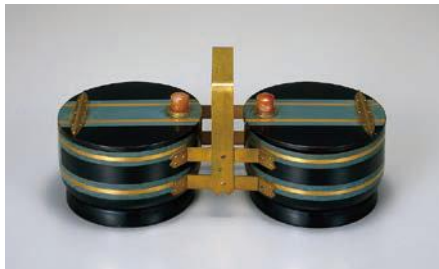
1



2



3



4



5



6

1. 岩田藤七《鉢》1937年 2. 芹沢銈介《軸地型絵染二曲屏風 四季》1960年 3. 藤井達吉《草花図屏風》1916-20年頃
4. 山崎覚太郎《喫煙具》1935年頃 5. 前大峰《沈金芒絵飾箱》1959年 6. 佐々木象堂《蠟型鑄銅置物 瑞鳥》1958年
全て東京国立近代美術館蔵

東京国立近代美術館工芸館の石川県金沢市への移転に先立ち、近・現代の優れた工芸作品をより多くの方々にご覧いただけます。明治期から現代まで、漆芸を中心に陶磁、金工、木工、人形、ガラス、染織の多彩な作品を一堂に展示紹介する第一部、石川県にゆかりの漆芸作家を、当館の所蔵品も交えてご紹介する第二部の二部構成です。技法とともにわかりやすく解説することによって、幅広い世代に対し、工芸の楽しみ方をご提案します。

関連イベント

オープニング・ギャラリートーク

7月21日(土) 午前9時30分～
講師：唐澤昌宏氏(東京国立近代美術館 工芸課長)
会場：当館展示室 *要入館券

講演会

7月22日(日) 午後1時30分～午後3時
講師：唐澤昌宏氏(東京国立近代美術館 工芸課長)
会場：当館講義室 *受講無料・予約不要

石川県輪島漆芸美術館文化講座 第1回漆文化セミナー

8月19日(日)
午後1時30分～午後3時
講師：谷口 出氏
(石川県立美術館 学芸主幹兼課長)
会場：当館講義室
*受講無料・予約不要

ワークショップ 沈金箸色付体験

7月28日(土) 午後1時～午後4時
29日(日) 午前10時～午後1時
8月18日(土) 午後1時～午後4時
19日(日) 午前10時～午後1時
体験料：1膳 800円

職人による沈金・蒔絵の実演
8月2日(木) 午前9時～午後5時



WAJIMA MUSEUM OF URUSHI ART 石川県輪島漆芸美術館

〒928-0063 石川県輪島市水守町四十荊11番地
TEL 0768-22-9788 FAX 0768-22-9789
URL <http://www.city.wajima.ishikawa.jp/art/>

■交通案内 飛行機：羽田空港→約60分→のと里山空港→車→約20分→漆芸美術館
車：金沢市内→のと里山海道利用→約100分→漆芸美術館
(自家用車・大型バス駐車場有(無料))
バス：金沢駅→北鉄奥能登バス輪島特急→約120分→道の駅・輪島ふらっと訪夢「輪島駅前」下車
乗換え→のらんげバス 海コース→約10分→「漆芸美術館」下車
徒歩：道の駅・輪島ふらっと訪夢「輪島駅前」→約15分→漆芸美術館

次回展覧会案内

9月8日(土)～11月5日(月)
没後1周年追悼展
「文化功労者 三谷吾一の世界-時代を画す沈金加飾の探究者-」

本券1枚につき8名様まで
団体料金で入館できます。
割引券